

注文出荷制 特集&PICKUP

 FAX0120-999-660

文芸・エッセイ、文学評論、児童書 **ご担当者様**

りょうゆう出版のイラストエッセイ、絵本・児童書のブックガイド、作家論をご案内します。



自分のとなりに座ってみたら 2022年2月刊

私の幸せチャレンジ——明るいほうへ、楽しいほうへ

幸せってなんだろう、幸せになりたい、と思っている人へ

寺中有希 / 著・イラスト 自分のとなりに座ってみたら…、自分って、意外と悪くなかった。変わりたいと思って、思うように変わらない。誰かがうらやまして、つい落ち込んでしまう。9年前にガンを発症し、その後も仕事を続けながら二人の子ども、夫と過ごしてきた著者が、生きる意思と幸福でありたいという願いを、ゆったりとしたイラストと心を解きほぐす文章で表現しました。著者の寺中有希さんは、刊行直前に47歳の若さで残念ながら亡くなりましたが、遺された本書は、多くの人に前へ進む勇気を与えてくれます。

定価 本体1100円+税 四六変判並製104ページ ISBN978-4-910675-01-5 C0095 オールカラー
てらなか・ゆき 1975年生まれ。学生時代に体験学習・研修を企画する企業の設立に参加、翻訳・出版、教材開発などに携わる。2015年にガンを発症し、その後も仕事、アーティストとしての活動を続けたが、2022年1月、ガンの転移により47歳で亡くなる



加能作次郎ノート 2023年7月刊

忘れられた私小説作家を再発見する

杉原米和 / 著 大正から昭和初期にかけて活躍した作家・加能作次郎の作品を研究、精査した評論集。能登の風土にまで踏み込んだ分析により、加能作次郎の作品の魅力が再発見、再評価されました。第2部として金沢に縁のある作家や作品を取り上げた小論集を収録。

定価 本体2200円+税 四六判並製208ページ ISBN978-4-910675-04-6 C0095
すぎはら・よねかず 1956年石川県七尾市生まれ。元東洋大学京北中学校副校長。現在、東洋大学教職センター専門員、江戸川大学非常勤講師



多層性のレッスン 絵本・幼年童話・児童文学みちしるべ 2024年9月刊

「多層性」をキーワードにした絵本・童話・児童文学のブックガイド

奥山 恵 / 著 児童文学評論家で、子どもの本専門店の店主でもある著者が、日々、本屋を営みながら感じ、考えていることを背景に、子どもの本の「多層性」をひもときます。12のテーマにそって具体的にたくさんの作品を紹介しているので、子どもの本のブックガイドとして保護者、先生、司書、読み聞かせボランティアなど多くの方の役に立つでしょう。

定価 本体1500円+税 新書判(176ミリ×113ミリ)並製124ページ ISBN978-4-910675-02-2 C0095
おくやま・めぐみ 児童文学評論家・子どもの本専門店ハックルベリーブックス店主。『〈物語〉のゆらぎ 見切れない時代の児童文学』(くろしお出版)で第45回日本児童文学者協会新人賞受賞。日本児童文学学会・日本児童文学者協会・JBBY(日本国際児童図書評議会)会員

▼ご希望の取引方法をチェックして、FAX番号をご確認の上、送信してください。

<input type="checkbox"/> 直接取引(返品可 / 取引代行トランスビュー)	FAX: 0120-999-660
<input type="checkbox"/> 取次(日教販経由・注文扱い・返品可)	FAX: 0480-47-0016

ご注文は、直接取引(取引代行:トランスビュー)、取次経由のどちらも可能です。
直接取引の条件は、トランスビュー商品と全て同じです(随時返品可)。
取次経由は、トーハン、日販、楽天BN他どちらからも可能です。日教販経由での納品となります。注文扱い、返品可能です。

貴店名

ご担当

BookCellarからもご注文できます。▶▶▶



注文出荷制 特集&PICKUP

 FAX0120-999-660

教育書、教員・講師向け実践書 ご担当者様

りょうゆう出版は、2021年に出版活動をスタートした学校教育や体験学習をテーマにした教育書、エッセイ、文芸評論などを刊行する出版社です。

シリーズ 学びとビーイング

【編著者】 河口竜行(和洋国府台女子中学高等学校教諭) 木村 剛(静岡雙葉中学校・高等学校教諭) 法貴孝哲(清真学園高等学校・中学校教諭)
皆川雅樹(産業能率大学経営学部教授) 米元洋次(産業能率大学経営学部准教授/合同会社Active Learners 共同代表)

『シリーズ 学びとビーイング』は、学び(Learning)とあり方(Being)に焦点をあてた全4巻のシリーズです。教員をはじめ塾・予備校、教育NPOなど様々な形で活動しているアクティブな方からの寄稿と編集委員による連載企画で、これまでにない発見、対話と交流の場をつくります。明日の授業やセミナー、プログラムづくりから役に立つシリーズです。



1. いま授業とは、学校とは何かを考える 2022年10月刊

シリーズ1巻目は、子どもたちの多くが学ぶ場である授業と学校をテーマにしました。学校で学ぶことは意味のあることなのか、意味のあるものにするためにはどうしたらよいのか。そうした本質的な問いを追究しました。

定価 本体1500円+税 A5判並製160ページ ISBN978-4-910675-03-9 C0037



2. 授業づくり、授業デザインとの対話 2023年4月刊

第2巻は、学ぶ側と教える側との間でどんな風にプログラムをデザインするか、いちばん大事にするものはなにかなどを考えます。さまざまな現場からの多様な視点で、授業デザインの課題が浮かび上がります。

定価 本体1800円+税 A5判並製176ページ ISBN978-4-910675-05-3 C0037



3. 学校内の場づくり、外とつながる場づくり 2023年10月刊

「探究」をはじめすべての授業で求められる主体的・対話的で協働的な学びを実現するために必須の「場づくり」について、教師、ファシリテーター、生徒、参加者それぞれの役割は何かを考えます。

定価 本体1800円+税 A5判並製168ページ ISBN978-4-910675-06-0 C0037



4. 学び続ける教師のあり方(Being)とは? 2024年4月刊

シリーズ最終の第4巻では、様々な形で教育に携わる32人の方から、学び続けることの意味や教師の「あり方」について、対話のきっかけとなる問いや提言を寄稿していただきました。

定価 本体2000円+税 A5判204ページ ISBN978-4-910675-07-7 C0037



共に揺れる、共に育つ 四十年間教壇に立った或る教師の想い 2021年11月刊

教師、保護者におくる、心をすっとかかえるメッセージ

杉原米和/著 今、子供たちと向き合っている教師、保護者、教師を目指す人へ、教室や家庭でかかえる課題を解決するためのアドバイスやヒントをおくります。

定価 本体1600円+税 四六判並製208ページ ISBN978-4-910675-00-8 C0037

すぎはら・よねかず 元東洋大学京北中学校副校長。現在、東洋大学教職センター専門員、江戸川大学非常勤講師



▼ご希望の取引方法をチェックして、FAX番号をご確認の上、送信してください。

<input type="checkbox"/> 直接取引(返品可/取引代行トランスビュー)	FAX: 0120-999-660
<input type="checkbox"/> 取次(日教販経由・注文扱い・返品可)	FAX: 0480-47-0016

ご注文は、直接取引(取引代行:トランスビュー)、取次経由のどちらも可能です。
直接取引の条件は、トランスビュー商品と全て同じです(随時返品可)。
取次経由は、トーハン、日販、楽天BN他どちらからも可能です。日教販経由での納品となります。注文扱い、返品可能です。

BookCellarからもご注文できます。▶▶▶



貴店名

ご担当